

第 41 回九都県市合同防災訓練概要

都市名 東 京 都

訓練目的	東京都と北区が合同で防災訓練を実施し、震災時の地域住民の自主防災能力を充実させ、地域一体としての防災力を向上させるとともに、これを支援する東京都及び各防災機関の連携強化による災害対応力の向上を目的とする。 また、九都県市の広域連携訓練もあわせて実施する。	
日 時	令和 2 年 11 月 22 日（日） 9 時から 13 時まで	
会 場	北区中央公園ほか	
規 模	参加機関（団体） 1 0 0 機関	
想定地震	東京湾北部を震源とする M 7. 3 の地震が発生し、最大震度 7、都内の広い範囲で震度 6 弱以上を記録した。 震源に近い北区をはじめとする 2 3 区では特に深刻な状況であり、家屋の倒壊、道路や鉄道などの交通網の寸断、電気・水道・ガス・通信等のライフラインの遮断等が発生し、今後の消火活動、救出救助活動などへの影響が懸念される状況となった。	
訓練項目	(1) 本部審議訓練（令和 2 年 11 月 20 日（金）実施） (2) 避難所運営訓練（令和 2 年 11 月 21 日（土）実施） (3) 緊急支援物資搬送等訓練（令和 2 年 11 月 21 日（土）実施） (4) 医療救護活動訓練 (5) 救出救助活動訓練 (6) 検死・検案・身元確認訓練 (7) 住民による避難訓練 (8) 住民による自助・共助訓練 (9) 展示・体験訓練 (10) 特殊車両展示訓練	
訓練の特徴	1 災害対策本部審議訓練 東京都災害対策本部を設置し、職員等の緊急参集、会議の運営等を実施する。 2 会場別実働訓練 (1) 自助・共助の理念に基づき、地域住民主体の訓練を実施する。 (2) 各防災機関及び行政機関の総合連携の強化を目的とした訓練を実施する。 (3) 地域住民の防災意識を高めるため、展示・体験型訓練を実施する。	
問い合わせ先	東京都総務局総合防災部防災対策課訓練企画担当	03-5388-2483